

島根県産業振興プログラム

SHIMANE

意欲と知恵で新たな価値に挑戦するひと・企業のために

プログラム策定の趣旨

日本全体として、少子高齢化、高度情報通信社会の到来、社会構造の変革など社会経済環境が変化しつつある中で、本県の産業も将来をにらんで自己変革を考えなければならない時期にきています。

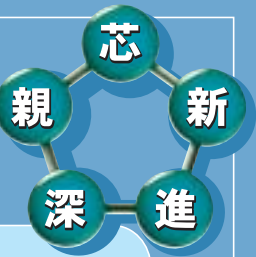
島根県産業振興プログラムは、このような視点から、本県の製造業・ソフト系産業を主な対象として、平成 22 年度までを視野に入れて、振興の方向と必要な施策を提示したものです。

プログラムの特徴

このプログラムでは、本県の産業が目指すべき方向として以下の 5 つの「しん」を示し、この 5 つの方向性に沿って産業振興施策を掲げています。

産業の「芯」の強化





1 社会・経済環境

- 人口減少と少子高齢化
- 環境と調和する成熟した消費社会
- 技術革新の進展
- 高度情報通信社会の形成
- 経済・社会のグローバル化
- 社会構造・制度の改革
- 経済・社会を担う主体の多様化

環境の変化に対応
課題を克服し、発展可能性を伸ばす

2 本県産業の現状

- <全体>
建設業と公的部門の割合が高い
- <製造業>
労働集約的業種が多く、労働生産性が低い
製品開発型企業、研究開発型企業が少ない
特殊鋼、窯業、食品など特色ある素材を生かした産業あり
技能・手仕事産業に個性と技能の蓄積あり
- <ソフト系産業>
増加傾向だが官公需への依存度が高い

「意欲と知恵で新たな価値を生み出す社会」を目指して

3 本県産業が目指すべき方向

5つの「しん」～芯・新・進・深・親～

産業の「芯」の強化
人、資金、経営力など、企業の経営を支える基盤の強化

産業の「新」展開
創業・開業、高齢者や女性などの新たな担い手の活躍、既存産業の新分野進出、企業誘致

「進」産業の追求
技術の進歩のあくなき追求と、経営変革による企業の進化

「深」産業への執着
特色ある素材や技、地域資源へのこだわり

「親」産業の展開
身近な視点から始まるコミュニティビジネス、地域に親しんでもらう観光・集客産業の展開

4 産業振興施策 I

* 施策は例示

1 「芯」の強化 ～企業体質の強化と支援環境の整備～

- (1) 企業体質の強化 / 経営者等に対するビジネスプラン等のセミナー、投資制度など金融施策の充実
- (2) ひとづくり / 企業人材育成セミナー、職業能力開発、人材育成支援型NPO等の設立、教育(Ⅱ参照)
- (3) 産学官の連携 / (Ⅱ参照)
- (4) 知的財産の活用促進 / 大学の特許等を企業に移転するTLO機能の整備、知的戦略支援センターの整備
- (5) 産業振興の環境づくり / 地域産業支援型NPO等の設立、産業振興シンポジウムの開催、課税上優遇措置
- (6) 産業基盤の整備 / 道路・空港等の整備と機能強化、情報通信基盤の整備と機能強化

2 「新」展開の支援 ～起業・新たな担い手・新分野進出の支援～

- (1) 起業の総合的支援体制の整備 / 空店舗・空きビル等のインキュベーター施設としての活用、起業家等の経営・財務等の相談・支援にあたるインキュベーションマネージャーの充実
- (2) 新たな担い手の支援 / 学生、女性、高齢者等多様な人材のための起業家セミナー、ビジネスプランコンテスト
- (3) 新ニーズに対応した産業化の支援 / 建設業の新分野進出の支援、県内企業開発製品の優先調達
- (4) 県内産業高度化の拠点としてのSBPの活用 / レンタルラボや長期賃貸型レンタルオフィスの整備
- (5) 企業の誘致 / (Ⅱ参照)

3 「進」産業の支援 ～技術力・製品開発能力の強化と経営改革の促進～

- (1) 技術戦略構築の支援 / 企業の経営戦略策定に対する専門家アドバイス、産業振興顧問による巡回支援
- (2) 技術開発力・商品開発力強化の支援 / 特定テーマの産学官共同研究・試作プロジェクト、環境や農林など他分野からのニーズ・開発テーマ提示に基づく製品開発の促進
- (3) 技術人材の育成 / 専門的かつ高度なIT技術者の養成
- (4) 産業技術センターを中心とした産業技術の振興 / (Ⅱ参照)
- (5) 市場開拓・販売ルート開拓の支援 / 複数企業が共同で加工組立を行うユニット受注の開拓の支援
- (6) 経営方式の変革支援 / 経営革新法による支援、経営再生を目指す企業に対する専門家の派遣
- (7) アジアを中心とする経営の国際化の支援 / 海外企業・大学と県内企業のマッチング、留学生の県内企業インターンシップの促進

4 「深」産業の支援 ～質・付加価値の向上の促進～

- (1) 6次型ビジネスモデル構築の支援 / 地域内の生産・加工・販売を異業種が連携して行う地産地消の推進
- (2) 地域こだわり産業の振興 / 小規模産地の集積活性化支援、古民家等を活用したビジネスの促進
- (3) 技能・手仕事産業の振興 / 後継者育成の支援、海外展示会・海外市場開拓の支援
- (4) ブランド化の推進 / 県産品のブランド化戦略の推進、企業グループ等のブランド構築の支援
- (5) デザイン開発力強化の支援 / 島根産業デザイン大賞の創設、デザイン開発を指導するアドバイザーの公募

5 「親」産業の支援 ～身近な産業の支援～

- (1) コミュニティビジネスの支援 / 起業促進セミナー、サポート人材の組織化と機動的支援
- (2) 交流人口の増大への取り組み / 産業観光のルート開発とPR、国際旅行見本市・商談会への参加など海外での観光宣伝活動の強化、国際学会の積極的誘致
- (3) 観光・集客産業と他業種との連携の促進 / 観光・飲食産業における地域食材・地場生活用品の利用促進

5 産業振興施策Ⅱ (詳述項目)

1 教育 産業振興の基礎となる「ひとづくり」のため、「総合的な学習の時間」や「社会教育活動」を活用しながら、自主性・創造性の育成、地域への関心の育成、ものづくりへの関心の育成、国際化・情報化に対応できる能力の育成を図ります。

2 産学官の連携 人的財産、産業・技術集積を活用して産業の高度化と新産業の創出を図るため、島根県版産学官連携サミットの開催等を通じて、工学系・人文系等の分野を問わず、県外の「学」も含めて、産学官連携を進めます。

3 企業の誘致 地元企業の活性化や新たな雇用の創出のため、地元産業の育成と並ぶ産業振興施策の両輪と位置づけて企業誘致を積極的に進めます。

重点4分野: 1 環境・エネルギー 2 健康・福祉・安全
3 情報通信技術 4 産業用材
重点4業態: 1 優良な技術・経営理念 2 オンリーワン
3 ナンバーワン 4 研究開発型企业

4 産業技術の振興 産業技術センターを核として、特定のテーマについて短期・集中的に研究開発を行うプロジェクト型研究の推進などを通じ、製品の高付加価値化の鍵となる産業技術の振興を図ります。

重点4分野: 1 環境・エネルギー 2 健康・福祉・安全
3 情報通信技術 4 産業用材

6 目標値の設定

		基準値(H12)	目標値(H22)
1 産業の「芯」の強化	工業所有権出願件数	683	820
	情報サービス業従業者数	938	2,900
2 産業の「新」展開	起業実現数	13	40
	ベンチャー投資件数(累積)	16	70
3 「進」産業の追求	中小企業創造法承認件数(累積)	31	80
	産業技術センター研究成果等の技術移転・事業化件数(累積)	15	30
4 「深」産業への執着	商標登録出願件数	209	250
	グッドデザイン賞受賞件数(累積)	3	40
5 「親」産業の展開	コミュニティビジネス企業化件数(累積)	-	30
	観光消費額(億円)	1,023	1,700